

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【公開番号】特開2002-111302(P2002-111302A)

【公開日】平成14年4月12日(2002.4.12)

【出願番号】特願2000-297492(P2000-297492)

【国際特許分類第7版】

H 01 P 1/15

H 03 K 17/00

H 03 K 17/693

【F I】

H 01 P 1/15

H 03 K 17/00 E

H 03 K 17/693 A

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月22日(2003.8.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

信号が入力される第1端子を含めて第1端子ないし第4端子の4個の端子を有し、前記第1端子に入力した信号が90°の位相差で第2端子および第3端子に出力する特性をもつ第1方向性結合器と、この第1方向性結合器の前記第2端子に接続された第1スイッチと、前記第1方向性結合器の前記第3端子に接続された第2スイッチと、信号が出力される第1端子を含めて第1端子ないし第4端子の4個の端子を有し、第1端子に入力した信号が90°の位相差で第2端子および第3端子に出力する特性をもち、かつ、第3端子が前記第1スイッチに接続され、第2端子が前記第2スイッチに接続された第2方向性結合器と、前記第2方向性結合器の第4端子に接続された第1抵抗と、前記第1方向性結合器の第4端子に接続され、一方の出力側から信号が出力される1入力2出力スイッチと、この1入力2出力スイッチの他方の出力側に接続された第2抵抗とを具備したマイクロ波スイッチ装置。

【請求項2】

第1スイッチおよび第2スイッチが電界効果トランジスタで構成された請求項1記載のマイクロ波スイッチ装置。

【請求項3】

第1スイッチおよび第2スイッチが電気的特性が同じ電界効果トランジスタで構成された請求項1記載のマイクロ波スイッチ装置。

【請求項4】

1入力2出力スイッチが、第2抵抗に接続される第3スイッチおよび信号が出力される側に接続される第4スイッチの2つのスイッチを有する請求項1記載のマイクロ波スイッチ装置。

【請求項5】

第1スイッチおよび第2スイッチ、第3スイッチは、それぞれ同時にオン状態またはオフ状態となり、第4スイッチは前記第1ないし第3スイッチがオン状態の時はオフ状態に、オフ状態の時はオン状態となる請求項4記載のマイクロ波スイッチ装置。

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

## 【課題を解決するために手段】

本発明のマイクロ波スイッチ装置は、信号が入力される第1端子を含めて第1端子ないし第4端子の4個の端子を有し、前記第1端子に入力した信号が90°の位相差で第2端子および第3端子に出力する特性をもつ第1方向性結合器と、この第1方向性結合器の前記第2端子に接続された第1スイッチと、前記第1方向性結合器の前記第3端子に接続された第2スイッチと、信号が出力される第1端子を含めて第1端子ないし第4端子の4個の端子を有し、第1端子に入力した信号が90°の位相差で第2端子および第3端子に出力する特性をもち、かつ、第3端子が前記第1スイッチに接続され、第2端子が前記第2スイッチに接続された第2方向性結合器と、前記第2方向性結合器の第4端子に接続された第1抵抗と、前記第1方向性結合器の第4端子に接続され、一方の出力側から信号が出力される1入力2出力スイッチと、この1入力2出力スイッチの他方の出力側に接続された第2抵抗とを具備している。